

ひなたの出会い・子育て応援運動ロゴマーク  
ビジュアルアイデンティティマニュアル

---

Visual Identity Manual



■基本コミュニケーションマーク



コミュニケーションマークとキャッチコピー

このコミュニケーションマークとキャッチコピーは、ひなたの出会い・子育て応援運動のアイデンティティを視覚的に象徴する要素であり、ブランドイメージの定着とコミュニケーションの効率化を図ります。応援運動のあらゆるコミュニケーション活動において積極的に使用してください。縦横比率の変形や斜体変形での使用はできません。

■キャッチコピー

その「アイ」に  
エール！！

基本ロゴタイプ [カラー]

コミュニケーションマークとキャッチコピーを組み合わせたパターンです。  
すべての使用においてこの仕様が基本となります。

■キャッチコピー無し



コミュニケーションマークの最小使用サイズは  
左右 22mm までとします。



左右サイズ 22mm

■キャッチコピー有り



セットロゴで使用の場合、最小使用サイズは  
左右 25mm までとします。



左右サイズ 25mm

展開ロゴタイプ [カラー]

コミュニケーションカラーをベースに使用し、ロゴ展開をした場合のコミュニケーションマークとキャッチコピーを組み合わせたパターンです。

■キャッチコピー無し



コミュニケーションマークの最小使用サイズは左右22mmまでとします。



左右サイズ22mm

■キャッチコピー有り



セットロゴで使用の場合、最小使用サイズは左右25mmまでとします。



左右サイズ25mm



ロゴタイプ 3 [モノクロ]

コミュニケーションマーク・ロゴタイプをカラーで表現できない場合は、単色で表現することができます。

■背景色にスミ網が入る場合

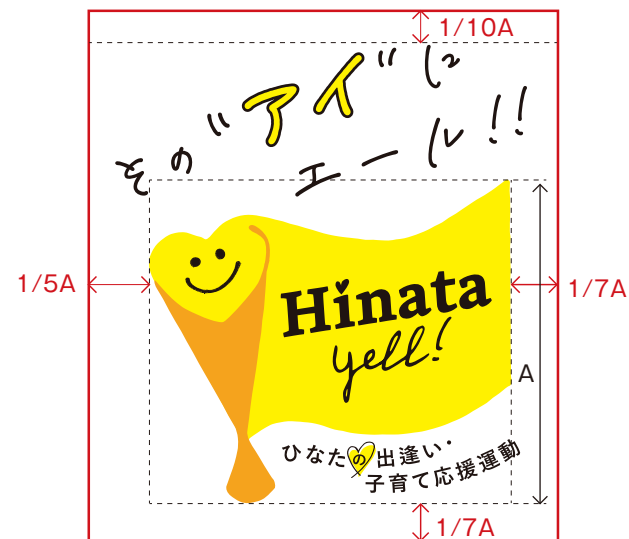


■背景色にスミ網が入る場合



## ロゴタイプ アイソレーションエリア

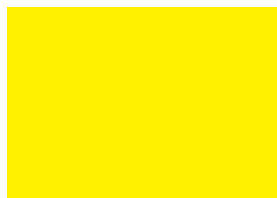
ブランドロゴが他の表示要素に紛れたり印象を損なわないために設けたエリアです。ロゴの視認性や品質を守るために下記に定める余白をとってください。この余白内には一切の要素を入れることを禁止します。アイソレーションエリアの範囲外であってもブランドロゴの近辺には、個性の強い図形や文字等を配置することはできる限り避けてください。



## コミュニケーションカラーとロゴカラー

コミュニケーションマークカラーとロゴタイプカラーは、ブランドのイメージ定着のための重要な要素です。指定色を参考になるべく忠実に再現してください。

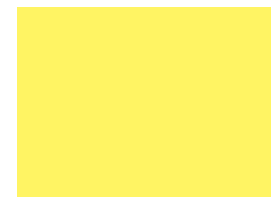
### ■コミュニケーションカラー



[プロセスカラー] Y100  
[RGB] R255 G241  
[Web カラー] #fff100



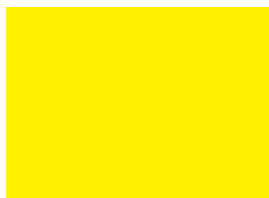
### ■ひなたイエローカラー (背景色がコミュニケーションカラーの場合)



[プロセスカラー] Y70  
[RGB] R255 G244 B98  
[Web カラー] #ff462



### ■ひなたイエローカラー



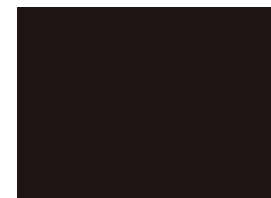
[プロセスカラー] Y100  
[RGB] R255 G241  
[Web カラー] #fff100

### ■ひなたオレンジカラー



[プロセスカラー] M45 Y90  
[RGB] R245 G162 B27  
[Web カラー] #f5a21b

### ■ひなたブラックタイプ



[プロセスカラー] C10 M10 Y10 BL100  
[特色] DIC 582  
[RGB] R30 G18 B16  
[Web カラー] #1e1210

■基本スタイル



■背景に写真や色アミがある場合



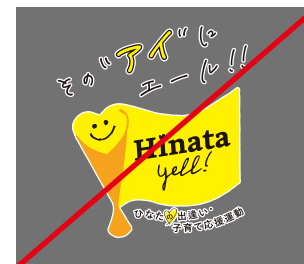
コントラストが得られる比較的淡い背景写真や色アミの場合は、基本スタイルでの表示を許容します。



複雑な背景の場合は、白マドでロゴマークを囲み、背景とのコントラストを確保してください。



白マドでロゴマークを囲むことがどうしても難しい場合のみ、一部ブラック白抜きの使用を許容しますが、基本は左記表示の白マドでロゴマークを囲む表記をしてください。



ロゴマークを白くくりで表示しないでください。



縦横比率の変形や斜体変形での使用はできません。

■無彩色表示の例



背景色に40%以下のスミ網が入る場合は、スミフチ仕様のロゴマークを使用してください。



背景色スミ50%以上の場合は、白マドでロゴマークを囲み、背景とのコントラストを確保してください。



白マドでロゴマークを囲むことがどうしても難しい場合のみ、一部ブラック白抜きの使用を許容しますが、基本は左記表示の白マドでロゴマークを囲む表記をしてください。

表示可能例

さまざまな制約や条件をもつ媒体において、コミュニケーションマーク・ロゴタイプを効果的に表示できるよう、使用する場面に応じて望ましいイメージを創出してください。